



ツツジ

楽山荘

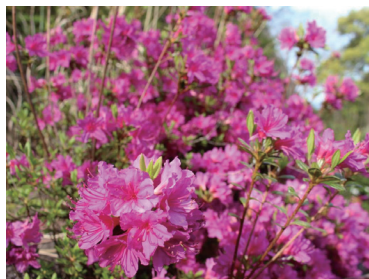
爽やかな新緑と美しいミツバツツジの庭園をみせていただくことができました。南足柄市矢倉沢にあります「楽山荘」は戦前はこの足柄上地域の人たちにとって憩いの場となりました。現在はありますが、以前は近くに出た鉱泉を竹筒で引き、ここで宿泊することもできたということです。

時を経て、今はミカン畑から桜やツツジに変わり、その見事な景観は時を忘れさせてくれる出会いでした。



今、ふれあいの村では...

過ごしやすい季節となりました。ふれあいの村では鯉のぼりが心地よい風のなかを気持ちよさそうに泳いでいます。◆村内を散策していると、ホウチャクソウが長い釣鐘のような花をぶら下げ風に揺れています。つい先日まで地面から緑色のツノのような新芽を出していましたが、あっという間に茎や葉を伸ばしました。春は山菜採りのシーズンですが、ホウチャクソウは有毒植物です。新芽の時期は山菜のアマドコロという植物と似ており、しばしば同じ箇所に出ていますので誤食に注意が必要です。◆地面を這うマイマイカブリに出会いました。日本ではごく身近に発見できる昆虫ですが、「オサムシ」に分類される昆虫で、日本の固有種です。黒い体表が一般的ですが、中には鈍い金属光沢を持った色鮮やかなものもいるそうなので探してみたいものです。◆サンショウが新芽と共に黄色い小さな花を咲かせていました。古くから香辛料や薬用など様々な用途に使われていますが、アゲハチョウ科のチョウの幼虫の食草でもあります。これからの時期はよい自然観察ポイントになりそうです。



ツツジ



サンショウ



ホウチャクソウ



アマガエル



クマバチ



マイマイカブリ

五月十日〜十四日

冬眠していたミミズが地上に現れ始める頃。ミミズは土を耕すので古くは「自然の鋤」といわれてきました。ミミズは目がありません。光を感知し暗がりに進む性質をもっています。掘ったトンネルは植物の成長に大切な空気や水の通り道となります。

また、ミミズは土を食べ、その中に含まれる有機物や微生物を摂取しています。食べた土はその後排泄されるのですが、ミミズの糞は肥料の役割をします。ミミズは私たちの知らないところですごい力を発揮しているのですね。



★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。

春本番の陽気となり、生き物たちの活動も本格的になってきました。花々の周りには昆虫たちが飛び交い、蜜をせっせと集めている様子が観察できます。◆キランソウが小さな紫色の花をたくさん咲かせています。別名は「ジゴクノカマノフタ」。何とも恐ろしい名前ですが、由来は葉が地面に張り付くように放射状に広がる様が地獄の釜のふたに見立てられたものです。また、薬草としての効能もあり、やけどや切り傷、あせもなどにも効能があるそうで、医者が必要ないというところから「イシャゴロシ」の異名もあります。◆シャガの花が見頃を迎えています。シャガは中国原産の帰化植物で木陰などのやや湿った場所に群生します。写真の場所はふれあいの村でのシャガのオススメお花見スポットです。場所はふくろう村付近の斜面に群生しています。フィールドワークに出かけた午前中の時間帯はちょうど杉林の隙間から注ぐ太陽光がスポットライトのようになり、シャガの花が輝いていました。この時期にご宿泊をお考えの方はふくろう村をご検討されてはいかがでしょうか。◆独特な花茎を直立させて開花している植物がありました。マムシグサです。紫褐色のまだらな模様が蛇のムシに似ていることが名前の由来と考えられています。村内には斑入りのマムシグサも生えており、探してみるのも楽しいかもしれません。秋にはトウモロコシの形に似た真っ赤な果実を実らせ、森に彩りを与えてくれます。



キリギリス



シャガ



キランソウ



クスサン繭



ハナイカダ



フキ



イトトンボの仲間



マムシグサ



カニグモの仲間

【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）で、お申込みは、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。
※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「もりっこ①」のご案内

森を探検し、ふれあいの村ならではの自然の中での遊びを通して子ども達の感性を育みます。親子ですてきな時間を過ごしましょう。
実施日) 6月22日(土)【日帰り】
会場) 足柄ふれあいの村
対象) 幼児とその保護者 定員) 25名
参加費) 中学生以上 1,400円
3歳以上〜小学生 1,000円
申込期間) 4月5日(金)〜5月17日(金)

「フォレスターキッズキャンプ①」のご案内

小学校低学年だけのお泊りキャンプです。友だちを作って自然の中でたくさんの体験をし、ごはん作りにも挑戦します。元気いっぱい遊び尽くそう！
実施日) 7月20日(土)〜7月21日(日)【1泊2日】
会場) 足柄ふれあいの村
対象) 小学校1年生〜3年生
定員) 35名
参加費) 8,300円
申込期間) 5月5日(日)〜6月14日(金)

★来月のファミリーコミュニケーションの日：6月2日(日)

10:00〜12:00《自然観察会》カエルや虫の卵・幼虫を観察しよう！(参加費無料)
13:00〜15:00《クラフト教室》『レインスティック 雨の音を！』(材料費200円)
※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。
※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)
電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013
指定管理者：株式会社アグサ(連携協力：関東学院大学)
所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部 子ども教育支援課
URL：http://www.ashigara-fureai.com/